

令和6年度専攻科入学者選抜

産業システム工学専攻 学力検査問題

電子回路

注意事項

- 1 検査開始の合図があるまで、この検査問題を開いてはならない。
- 2 検査問題は4枚、解答用紙は4枚である。検査開始の合図があつてから確かめること。
- 3 検査開始の合図があつたら、まず、解答用紙の各ページに受験番号・氏名を記入すること。
- 4 文字などの印刷に不鮮明な箇所があったときは、手を挙げて監督者に知らせること。

〔問題1〕(合計: 25点)

図1に示す4つの回路記号について、次の間に答えよ。

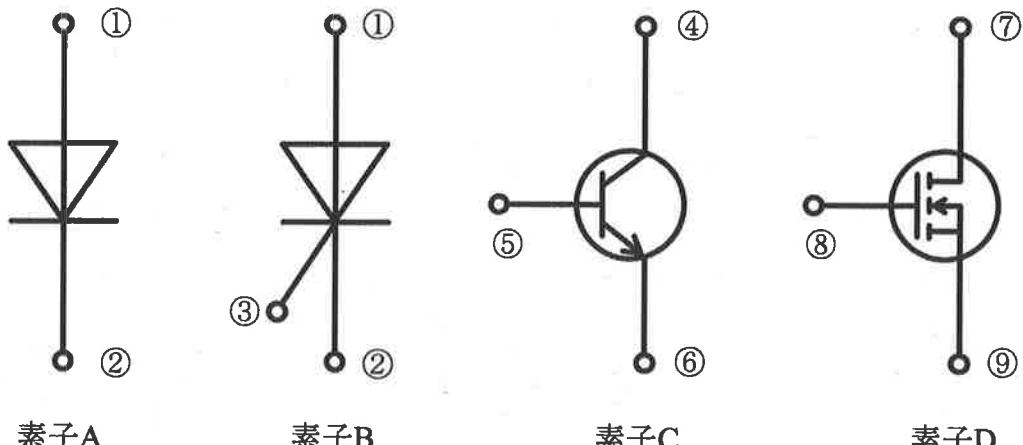


図1

問1. 4つの素子A～Dの名称として最も適当な単語を語群から選べ。(配点: 8点)

語群

- | | | |
|--------------|--------|--------|
| ・トライアック | ・サイリスタ | ・オペアンプ |
| ・バイポーラトランジスタ | ・インダクタ | ・ダイオード |
| ・ユニポーラトランジスタ | ・キャパシタ | ・バリスタ |

問2. 4つの素子A～Dの特徴として最も適当な番号を語群から選べ。(配点: 8点)

語群

- | |
|--|
| 1 : 電気を蓄える・放出する働きがあり、幅広い用途に用いられる。 |
| 2 : NPN型とPNP型があり、入力電流によって出力電流を制御する。 |
| 3 : Nチャネル型とPチャネル型があり、入力電圧によって出力電圧を制御する。 |
| 4 : 直流信号は通しやすいが、高い周波数の信号は通しにくい特性を持つ。 |
| 5 : PNPNの4重構造で構成されており、電力のON/OFF制御などに用いられる。 |
| 6 : PNで構成されており、一方向にのみ電流を通す。 |
| 7 : 2つの入力端子と1つの出力端子があり、入力端子間の電位差を増幅する。 |

問3. 各素子の端子①～⑨の名称を答えよ。(配点: 9点)

〔問題2〕(合計: 25点)

図2に示す3つの回路図(a), (b), (c)について、次の間に答えよ。ただし、これらの回路で用いられる D_1, D_2 のオン電圧は 1.0 [V] とする。

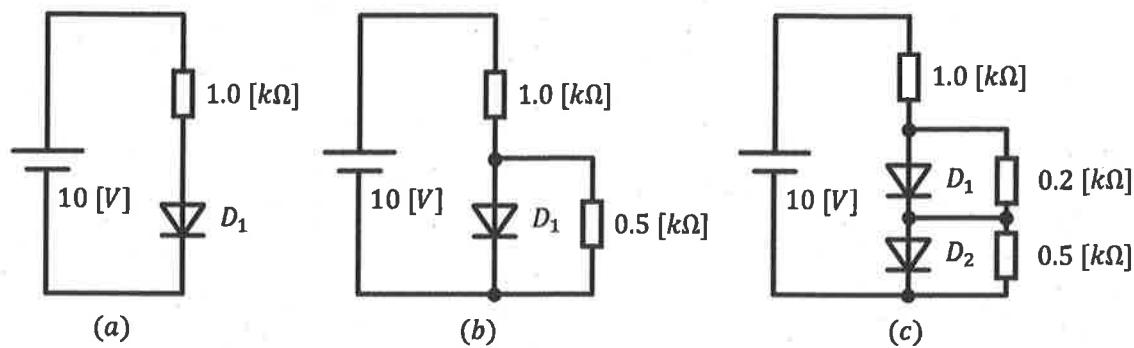


図2

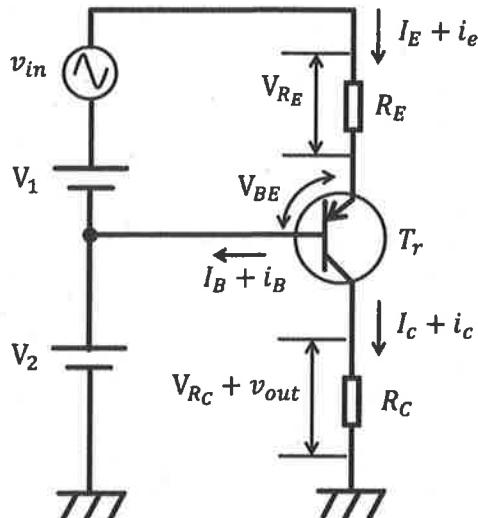
問1. 図2(a)の回路図において、 D_1 を流れる電流を求めよ。(配点: 8点)

問2. 図2(b)の回路図において、 D_1 を流れる電流を求めよ。(配点: 8点)

問3. 図2(c)の回路図において、 D_1 と D_2 を流れる電流をそれぞれ求めよ。(配点: 9点)

〔問題3〕(合計: 25点)

図3に示す増幅回路について、次の間に答えよ。ただし、この回路では $I_E + i_e = I_c + i_c$ とする。



$V_1 = 1.0 [V]$
$V_2 = 10 [V]$
$v_{in} = 0.2 \sin \omega t [mV]$
$R_E = 250 [\Omega]$
$R_C = 5.0 [k\Omega]$
$V_{BE} = 0.5 [V]$

図3

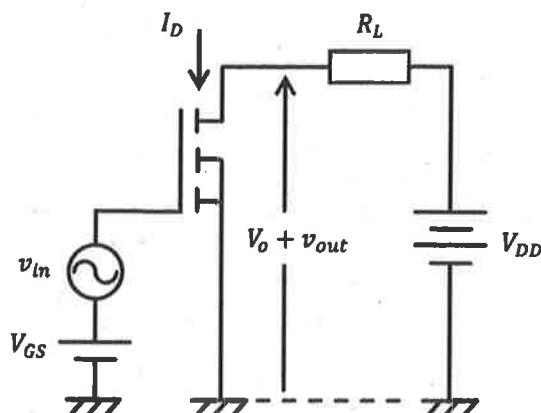
問1. 抵抗 R_E を流れる電流 $I_E + i_e$ を求めよ。(配点: 8点)

問2. 抵抗 R_C にかかる電圧 $V_{RC} + v_{out}$ を求めよ。(配点: 8点)

問3. 抵抗 R_E の抵抗値を変更したところ $v_{out} = 20 \sin \omega t [V]$ となった。変更後の抵抗 R_E の抵抗値を求めよ。(配点: 9点)

〔問題4〕(合計: 25点)

図4に示す增幅回路について、次の間に答えよ。



$$I_D = K(V_{GS} - V_T)^2$$

$$R_L = 3.0 [k\Omega]$$

$$V_{DD} = 3.0 [V]$$

$$V_T = 0.5 [V]$$

$$K = 2.0 [mS/V]$$

図4

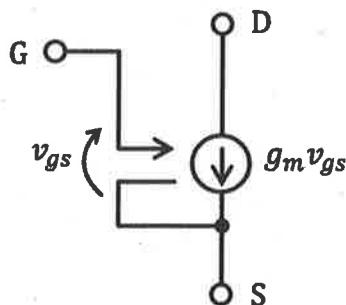


図5

問1. $v_{in} = v_{out} = 0$ として、 $V_o = 1.5 [V]$ となる V_{GS} を求めよ。 (配点: 8点)

問2. $V_{GS} = 1.5 [V]$ として、図5に示す小信号モデルのコンダクタンス g_m を求めよ。

(配点: 8点)

問3. $g_m = 2.0[mS]$ として、図5に示す小信号モデルを使って図4の電圧利得 $A_v = v_{out}/v_{in}$ を求めよ。

(配点: 9点)